

平成 29 年度 第 5 回 理事会 議事録

開催日時：平成 29 年 12 月 10 日(日) 13 時～17 時

場所：東京医科歯科大学 3 号館 6 階 大学院講義室(東京都文京区湯島 1-5-45)

理事(構成数)：19 名

出席者数：理事 18 名、監事 2 名

出席理事：奥村伸生(議長)、齋藤邦明、坂本秀生、山藤 賢、永瀬澄香、伊藤昭三、
古閑公治、坂口みどり、鈴木英明、田中恵理子、富永麻理、野島順三、
松尾収二、松下 誠、松良尚子、眞鍋紀子、山口博之、横田浩充

欠席理事：小林隆志

出席監事：戸塚 実、池澤 剛

1. 報告事項

1) 監事交代

平成 29 年 10 月 12 日(月)開催第 4 回理事会(メール審議)により池澤剛氏が横地常広氏と交代して就任した。

2) 平成 29 年度日本臨床検査学教育学会会員

平成 29 年 10 月 31 日現在の学会会員申込総数 628 名であると理事長より報告があった。

(資料参照)

3) 第 12 回日本臨床検査学教育学会学術大会報告

松下誠大会長より学術大会の収支決算で収支差額 156,518 円を協議会事務局へ繰り入れたとの報告があった。

4) 平成 29 年度 国家試験模擬試験問題申込について(国家試験対策委員会)

永瀬澄香副理事長および富永麻理氏より平成 29 年度の模試申込数の報告があった。

昨年度より申込数が増加しているため、今後収入増加分の一部を学生への還元を目的として日本医学検査学会の学生フォーラムに参加する学生の交通費補助に充てるなどを検討して欲しいとの発案があった。

5) 平成 29 年度「臨床検査学教育発行について」(編集委員会)

松尾収二編集委員長より第 9 巻 2 号発刊について報告があった。

6) 日本臨床衛生検査技師会「臨床検査技師教育検討委員会」への委員派遣依頼について

日本臨床衛生検査技師会から技師会主催の「臨床検査技師教育検討委員会」への委員派遣依頼があり、坂本秀生副理事長を委員として派遣することの報告が理事長よりあった。

7) 業務委託状況について

奥村伸生理事長より協議会事務局が通常の業務ができるまで下記に委託することの報告があった。
会計

委託先：並河真紀氏(齋藤邦明副理事長秘書)に依頼した。

業務内容：学会個人会員および協議会正会員からの会費振込確認

模擬試験購入先からの振込確認

各種支払い他

発送業務・集計

委託先：日本食品安全協会 彦坂氏に依頼した。

業務内容：学会個人会員募集登録、協議会正会員会費請求書類、
模擬試験関係書類発送、総会出欠など

8) その他の委員会報告(別紙参照)

- (1) 将来問題検討委員会について坂本秀生担当理事、山口博之委員長より資料の通り報告があった。
- (2) 大学大学院教育部会について松尾収二部会長より資料の通り報告があった。
- (3) 「臨床検査学教育」編集委員会について野島順三委員長、眞鍋紀子副委員長より資料の通り報告があった。
- (4) 調査研究委員会について古閑公治委員長より資料の通り報告があった。
- (5) 国家試験対策委員会について富永麻理委員長、永瀬澄香副委員長より資料の通り報告があった。
- (6) 国際交流委員会について坂本秀生委員長より資料の通り報告があった。

9) その他の報告

各種委員会の今後の事業についての確認が理事長よりあった。(別紙資料)

2. 議案審議

1) 第一号議案 第13回日本臨床検査学教育学会学術大会について

第13回大会の山口博之大会長より準備状況の報告があり承認された。

2) 第二号議案 第14回日本臨床検査学教育学会学術大会について

第14回大会の古閑公治大会長より準備状況の報告があり承認された。

3) 第三号議案 役員(理事)の解任について

奥村伸生理事長より、小林隆志理事を定款第15条(2)に基づく役員としてふさわしくない行為により理事を解任し、調査に要した費用346,267円を請求する議案が出され、承認された。

以上 議事終了し議長によりその旨を告げられ散会した。

本議事録について議事録署名人において、次に記名押印する。

平成30年7月13日

議長(理事長) 奥村 伸生 印

平成 29 年度 臨時総会 議事録

開催日時 : 平成 29 年 12 月 11 日(月) 13 時~17 時

場 所 : 東京医科歯科大学 1 号館 9 階 臨床講堂(東京都文京区湯島 1-5-45)

加盟校数 : 86 校

出席校数 : 85 校(委任状を含む)

参加人数 : 87 名(理事、監事を含む)

1. 開会の辞

奥村伸生理事長より開会の挨拶があった。

2. 報告事項

1) 日本臨床衛生検査技師会派遣監事について

平成 29 年第 4 回理事会において監事を横地常広氏(日臨技副会長)の多忙に伴い池澤剛氏(日臨技執行理事)への交代を承認したことの報告があった。

2) 会計問題の調査報告と再発防止策、業務委託について

奥村伸生理事長より協議会会計問題調査報告、平成 28 年度会計報告の確定および再発防止策の報告があった(別紙参照)。

3) 平成 29 年度日本臨床検査学教育学会会員

奥村伸生理事長より平成 29 年度 10 月 31 日現在で施設毎で 628 名の申し込みがあったことの報告があった。

4) 第 12 回日本臨床検査学教育学会学術大会報告(別紙参照)

松下誠大会長より学術大会の収支決算で収支差額 156,518 円を協議会事務局へ繰り入れたとの報告があった。

5) 平成 29 年度国家試験模擬試験問題申込について

永瀬澄香副理事長および富永麻理氏より平成 29 年度の模試申込数の報告があった。

昨年度より申込数が増加しているので、今後収入増加分の一部を学生への還元を目的として日本医学検査学会の学生フォーラムに参加する学生の交通費補助に充てるなどを検討して欲しいとの発案があった。

6) 平成 29 年度「臨床検査学教育」発行について

松尾収二編集委員長より第 9 巻 2 号発刊について報告があった。

7) 日臨技「臨床検査技師教育検討委員会」への委員派遣依頼について

日本臨床衛生検査技師会から技師会主催の「臨床検査技師教育検討委員会」への委員派遣依頼があり、坂本秀生副理事長を委員として派遣することの報告が理事長よりあった。

8) その他の委員会報告(別紙参照)

(1) 将来問題検討委員会について坂本秀生担当理事、山口博之委員長より資料の通り報告があった。

(2) 大学大学院教育部会について松尾収二部会長より資料の通り報告があった。

(3) 「臨床検査学教育」編集委員会について野島順三委員長、眞鍋紀子副委員長より資料の通り報告があった。

(4) 調査研究委員会について古閑公治委員長より資料の通り報告があった。

(5) 国家試験対策委員会について永瀬澄香副理事長、富永麻理委員長より資料の通り報告があった。

(6) 国際交流委員会について坂本秀生委員長より資料の通り報告があった。

3. 議長選出

議長 鈴木秀明(北里大学保健衛生専門学院)

4. 議事録署名人選出

議事録署名人 松良尚子(大阪医療技術学園専門学校)

眞鍋紀子(香川県立保健医療大学)

5. 議案審議

1) 第一号議案 第13回日本臨床検査学教育学会学術大会について

第13回大会の山口博之大会長より準備状況の報告があり承認された。

2) 第二号議案 第14回日本臨床検査学教育学会学術大会について

第14回大会の古閑公治大会長より準備状況の報告があり承認された。

3) 第三号議案 理事の解任について

奥村伸生理事長より小林隆志理事を定款第15条(2)に基づく役員としてふさわしくない行為により理事を解任し、調査に要した費用346,267円を請求する議案が出され、承認された。

以上議事終了し議長によりその旨を告げられ解散した。

6. 議長解任

7. 講演

1) 東京大学医学部附属病院 検査部・輸血部技師長 曾根伸治先生

「臨地実習教育 東大病院での新たな取り組みと国立大学病院の現状」

2) 信州大学医学部附属病院 臨床検査部 副技師長 川崎健治先生

「信州大学病院臨床検査部の臨地実習－検体検査室の取り組み－」

8. 意見交換会

「教育内容見直し」についての意見交換会

9. 文部科学省 厚生労働省への「質問事項」及び各省からの指導 助言

文部科学省 高等教育局医学教育課 医療技術係長

薬学教育係長 平尾英里 先生

厚生労働省 医政局医事課

医事係長 井上裕介 先生

10. 閉会の辞

奥村伸生理事長より閉会の挨拶があった。

本議事録について議事録署名人において、次に記名押印する。

平成30年7月12日

議長 鈴木 秀明 印

議事録署名人 松良 尚子 印

議事録署名人 眞鍋 紀子 印